

生駒市の環境

《令和3年度版》

生駒市

はじめに

この生駒市の環境(令和3年度版)は、令和2(2020)年度における市の環境状況、環境関連計画により実施された環境の保全及び創造に関する施策の状況等を明らかにした年次報告書である。

本市の環境施策に係る計画(第3次生駒市環境基本計画、第2次生駒市環境モデル都市アクションプラン、生駒市SDGs未来都市計画)の令和2(2020)年度の進捗状況を以下に示す。

項目	基準年	基準値	目標数値		令和2(2020)年度実績値	達成率
			令和2年度	令和5年度		
温室効果ガス排出量削減率	平成18(2006)年度	-	15.7%	21.2%	(※1) 25.8%	121.7%
緑地面積の割合	平成29(2017)年度	47.85%	47.88%	47.90%	47.87%	40.0%
遊休農地活用事業で利用されている農地面積	平成29(2017)年度	49,689㎡	54,285㎡	57,285㎡	55,077㎡	70.9%
下水道普及率	平成29(2017)年度	69.8%	72.0%	73.5%	71.8%	54.1%
再資源化率	平成29(2017)年度	23.0%	24.3%	28.8%	21.0%	-34.5%
家庭系燃えるごみの1人1日あたり排出量	平成29(2017)年度	437g	421g	405g	454g	-53.1%
再エネによる発電容量合計	平成29(2017)年度	25,245kW	30,195kW	35,145kW	28,934kW	37.3%
1人あたりCO ₂ 排出量	平成29(2017)年度	2.25t-CO ₂	2.29t-CO ₂	2.16 t-CO ₂	(※1) 2.08t-CO ₂	188.9%
資源循環コミュニティステーションの設置	令和2年(2020)度	—	1ヶ所	2ヶ所	2ヶ所	—

(※1)直近の値が令和元(2019)年度の数値となっている。

(※)文章中で(*)のある用語は、86 ページ以降の資料編に用語の解説を記載している。

目次

第1章 総説

1 生駒市の概要	1
(1) 生駒市の位置	1
(2) 土地利用	2
(3) 人口	2
(4) 気象	3
2 環境行政の概要	4
(1) 環境行政の組織体制	4
(2) 生駒市環境基本条例	4
(3) 生駒市環境基本計画	5
(4) 環境モデル都市アクションプラン	6
(5) SDGs 未来都市計画	7
(6) 生駒市エネルギービジョン	7
(7) ごみ半減プラン(生駒市一般廃棄物(ごみ)処理基本計画)	8
(8) ゼロカーボンシティ宣言	9

第2章 生駒市の環境施策

1 環境目標の進捗状況	10
(1) 温室効果ガス排出量削減率	10
(2) 緑地面積の割合	11
(3) 遊休農地活用事業で利用されている農地面積	11
(4) 下水道普及率	11
(5) 再資源化率	11
(6) 家庭系燃えるごみの1人1日あたり排出量	12
(7) 再エネによる発電容量合計	12
(8) 1人あたりCO ₂ 排出量	12
(9) 資源循環コミュニティステーションの設置	12
2 環境施策の取組	13
(1) 創エネルギー・省エネルギーの推進	13
(2) 環境まちづくりの主な取組	16
(3) 廃棄物対策	21
(4) 公共交通対策	28
(5) 生活排水対策	30
(6) 自然環境・生物多様性	34
(7) 環境美化の推進	36
(8) 環境教育・環境啓発	38
(9) 生駒市環境マネジメントシステムの運用	41

第3章 生駒市の環境の状況

1 大気汚染・悪臭	42
(1) 大気汚染に係る環境基準	42
(2) 大気質調査	42
(3) 光化学スモッグ	51
(4) 酸性雨	51
(5) 悪臭に係る規制	53
2 水質汚濁	54
(1) 水質汚濁に係る環境基準	54
(2) 河川の水質	57
(3) 地下水及び河川の水銀調査	64
3 騒音・振動	66
(1) 騒音等	67
(2) 特定工場等・特定建設作業	76
(3) その他の騒音規制	79
4 苦情受理件数	81
5 有害化学物質等対策	82
(1) 有害大気汚染物質	82
(2) ダイオキシン類	82
(3) アスベスト	84
(4) 土壌汚染対策	84

第4章 資料編

1 用語の解説	86
2 令和2年度測定データ	94
(1) 大気質	94
(2) 河川水質	96
(3) 生駒市清掃センター	105
(4) エコパーク21	107
3 施設概要	110
(1) 生駒市清掃センター	110
(2) エコパーク21	111
(3) 火葬場	112
4 生駒市環境基本条例	113
5 環境行政の沿革	119
6 令和2年度環境関連経費決算額	122